

基地周辺対策特別委員会

1. 執行部からの主な報告 令和8年6月1日

阿多田島におけるdB(デシベル) 値測定状況

月	90dB以上	80dB以上	70dB以上	測定回数
2月	104	190	93	387
3月	37	114	63	214
4月	54	176	101	331
合計	195	480	257	932

前年同時期と比較して大きな変化はなかった。

※音の大きさの目安 … 90dB：騒々しい工場の中 80dB：電車の車内

2. 令和7年度米軍機の航空機騒音発生状況等の概要について(県から発表)

県内合計6地点での騒音発生状況は前年度と比較して大きな増減はないが、例年どおり阿多田島での発生状況が突出して多い。(合計 7,452 回中、阿多田島は 3,722 回)

議会のあり方調査研究特別委員会

議会報告会の改善について、各委員からの提案を集約中です。参加してくださる市民の方々が小グループに分かれ、自由な意見交換で発言しやすい報告会になるよう協議を進めています。

今後、プログラムの組み換えや、議員の議事進行能力向上など、より具体的な改善に向けて取り組みます。令和8年中に開催の議会報告会に反映できるよう、委員会で決定から議会全体に周知という流れをつくります。

議会基本条例にある、市民に開かれ、市民参加を推進する議会を目指し、これまで以上に信頼される議会を実現できるよう取組を進めます。

広報広聴特別委員会

広報広聴特別委員会では、市民の方々に議会をより身近に感じていただくため、主に3つの課題について今後の方向性を検討しました。

1. SNS 運用の見直し

より効果的に情報を届けるため、今後はInstagramとフェイスブックに媒体を集約します。議会日程の告知などに活用し、発信内容の充実を図ります。

2. 議会だより「豆知識」の表現

親しみやすいキャラクター「わしこいちゃん」は継続しつつ、皆様に受け入れられやすい、より丁寧で分かりやすい言葉遣いへと随時見直しをおこないます。

3. スマイルインタビューの企画

市民の声を届ける本企画では、今後は市内の中学校（生徒会など）を対象に取材をおこない、若い世代の声を積極的に紹介していきます。

今後もより充実した広報づくりに努めてまいります。